



佐賀 会報誌

葉がくれ LC

337-C地区 ガバナー L磯崎 和作 提言

『和の心 奉仕の喜び』

第34代 会長 L浦山 壽男 スローガン

『真心こめてウイサーブ』

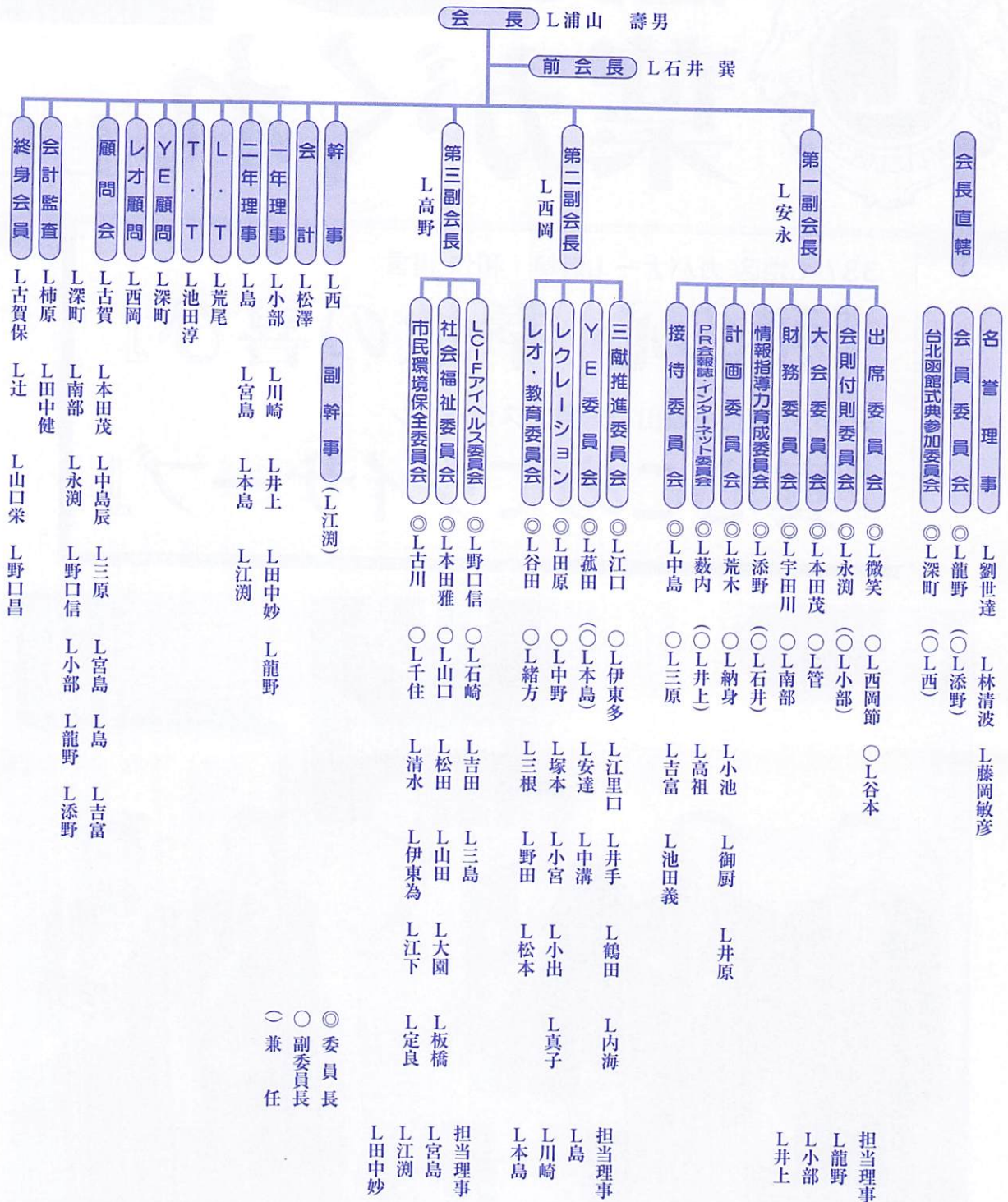


We Serve



佐賀葉がくれライオンズクラブ組織一覽表

(2003.7.1~2004.6.30)



本 田 薬 局

本 田 茂 昭

佐賀市本庄町大字本庄1239-6 TEL 0952-26-6313

(有)堀江製パン

中 島 辰 雄

佐賀市唐人1丁目5-42 TEL 0952-22-8155

'03~'04第34代執行部の始動に際して

佐賀葉がくれライオンズクラブ 会長L 浦山 壽男

今般、佐賀葉がくれライオンズクラブ 第34代の会長を務める事となりましたが、その始動に当たり会長スローガンとして「真心こめてウイサーブ」とさせて戴く事にしました。殊に、クラブの行事や活動の全般に涉り、形式的なものに陥らない内容のあるものにしたいと願っております。そこで、以下の重点事項を掲げて参ります。

1. 会員増強と退会防止。
2. 例会内容の充実と出席率の向上。
3. 奉仕活動と委員会活動の充実。
4. 会員相互の融和。
5. 姉妹LC周年行事への参加。

来年'04は、当LC結成35周年の周年行事の節目を迎える事となります。従って、この事柄を見据えたクラブ運営が大切だと考えておりますので、会員各位の絶大なるご協力ご支援を心からお願い申し上げます。

特に会員増強と意義ある奉仕活動や興味深く面白味のある例会を通じて、出席率の向上と会員相互の強い絆を保つ為の努力と工夫を致して行きたいと存じます。尚、各種行事と諸活動の遂行の為には各委員会の活発な活動に期待をするものであります。どうか今期、第34代執行部に対する格段の暖かいご理解とご援助の程をくれぐれも宜しくお願い致します。

愛の献血運動

(三献委員会)

8月1日(金)午前9:00から16:00まで日赤佐賀県支部との共催にて、佐賀銀行本店前にて実施。

◎採血成績＝受付人数76名。採血者62名。採血量24,600ml。

◎特記事項＝佐賀銀行行員の方々の採血協力を得ました。



(株)三原建築設計事務所

三原 巳子樹

佐賀市内1丁目10-30 TEL 0952-22-0051

(株)島工業

島 勇

佐賀市兵庫南4丁目22-10 TEL 0952-24-1321

栄の国まつり協賛チャリティーバザー

(計画委員会)

8月2日(土)午後6時から佐賀市唐人町歩行者天国路上にて。
すっかりまつりの日の名物となった“佐賀葉がくれLCチャリティーバザー”に今年も多くの人達が顔を出し、佐賀コロニーの生産物や会員持ち寄りの品に。綿菓子の売れ行きとともに盛況でした。



レオサマーキャンプの開催

(レオ委員会)

8月22日(金)～8月24日(日)まで337-C地区のレオサマーキャンプが長崎県立千々岩少年自然の家にて開催され、子供達は自然観察やスケジュールに合わせた規律の中での有意義な集団生活を過ごしました。当LCからはレオ及びLion各8名の参加を得ました。



東洋不動産商事

宮島 直輔

佐賀市八幡小路3-16 TEL 0952-24-8807

龍野歯科医院

龍野 敏郎

佐賀郡川副町早津江208-1 TEL 0952-45-0445

一日ファミリーバスハイクの実施

(社会福祉委員会)

伝統の31回めの佐賀葉がくれLC主催、佐賀市、母子寡婦連後援に依る市内校区及び施設の子供達を招待しての三瀬どんぐり村への一日バスハイクを実施致しました。

参加した百数十名の子供達は、思い思いに、広い園内の遊戯場で存分に楽しい一日を送ってくれました。(バス8台、総勢360名参加)



姉妹クラブ函館東LC創立45周年式典行事への出席

(式典参加委員会)

9月14日(日)に開催されました姉妹クラブ函館東LCの45周年式典に、当クラブから29名が出席参加致しました。式典はハーバービューホテルにて、総勢300名が出席して執り行われ、この間の前後に、台北市第一(中央)国際獅子會、佐賀葉がくれLCの姉妹クラブ歓迎などの行事があり一層の交流を深めました。尚、来年の当クラブの35周年式典案内と出席参加を呼びかけて参りました。



佐賀スズライト販売(株)

南部 重平

佐賀市嘉瀬町大字扇町2490 TEL 0952-22-9111

(株)昭栄設備工業

西岡 辰巳

佐賀市新栄東1丁目4-2 TEL 0952-29-1315

2Z親善ソフトボール大会

(レクリエーション委員会)

9月20日(土)筑後川運動公園グラウンドにて2Z親善ソフトボール大会が開催され、当クラブは一回戦の佐賀LCに大勝したが、2回戦の佐賀北LCには惨敗した。ぶっつけ本番の出場にしてはケガもなく良く健闘したというべき結果でありました。選手の皆さん、応援の方々大変ご苦勞様でした。皆で来年の補強を考えましょう。



姉妹クラブ台北第一(中央)国際獅子會 創立50周年式典行事への出席

(式典参加委員会)

9月27日(土)に、姉妹LCの台北第一(中央)国際獅子會の結成から半世紀・50周年と言う節目の記念式典が、台北市ハイヤットホテルにて、華やか盛大に、それこそ、センチュリー・ハーフに相応しく眼を見張る程の中挙行されました。(参加総勢500名)この式典に姉妹クラブの一員として、当佐賀葉がくれLC会員15名が、「姉妹クラブの歓迎会」「記念式典」に出席し、或る種の驚きと深い感銘を受けて参加致しました。尚、来年当LCが迎える35周年の式典行事の開催を、全会員の力を結集して成功に導かなければとの決意を新たにいたしました。



野口木工所

野口 信行

佐賀市高木瀬東2丁目2番23号 TEL 0952-30-8723

喫茶モ力

永 洩 辰雄

佐賀市唐人1丁目5-28 TEL 0952-26-4212

第86回 LC国際大会に参加して

佐賀葉がくれライオンズクラブ 大会委員長 本田 茂昭

●一路デンバーへ

国際大会参加七日間の旅に、6月30日(月)ロスアンゼルスに向け約11時間のフライト更にデンバーへの国内線3時間で目的地に到着した。彼のテロ発生以後の為かボディチェックの厳しい事。無事到着やれやれの思い。

●デンバーと言う所

米国中西部標高4300mのコロラド山脈の中腹に位置し、人口200万。コロラドの中心都市である。所謂高地で、太陽の輝きとは裏腹に酸素の希薄な空気の一帯の為に、不慣れな我々は体調維持での水分を欠かせないのには惨った。

唯、この期間中にコロラドスプリングスへの登山の機会があり、見事な景観に接し、中々再び訪れ得ないであろう雄大な山脈地帯や一方で砂漠化現象も見られ、アメリカの広大さの一面を見た思い。この山の眺めは中々語り尽くせないので割捨する事に。

デンバー郊外にはエレクトロニクスを中心とした工場群があり、日本企業も5、60社が同地で稼働していると言う。住空間と工業地帯とは環境に配慮が見られ、落ち着いたある住み易い街だとの印象を持った。

●国際大会の事等

現地日付時間7月1日国際大会の幕開けは、デンバー国際広場に全日本LCメンバー500余名を含む世界各国から集まったライオンとレディーが、午前9時30分音楽隊の合図で一斉に3キロ程の行進に出発。我が日本は37番目の順番であった。特に、このパレードでは、L大久保 彦の337C地区からの初の国際理事誕生への大事なPRの場でもあり、多くの市民からの歓迎の下大変な盛り上がりを感じ得た。現地でのLCに対する全面的な協力態勢を目の当たりにして感心しきりであった。尚、行進に際し日本隊の中で、酸欠でか貧血で倒れるアクシデントもあったが、現地救急の皆さんのお陰で無事回復大過なく終了した。パレードの後、コンベンションセンターでの代議員登録を済ませこの夜のマリOTTホテルでのMD337に依る夕べが開催され、遠い異国の地で、一味違う九州地区仲間との交流が図られたのに喜びを感じた次第。

翌二日は、午前中に開会式が行われ、国際会長 K・フクシマのアクティビティー等の年間行事の結果報告や世界を代表しての盲人の感謝のスピーチとか、高校生に依るYE事業に対するメッセージが送られ感動を覚えた。



セコム損害保険(株)
佐賀宇田川代理店

宇田川 寛一

佐賀市嘉瀬町大字中原2021-4 TEL 0952-23-5614

藪内写真館

藪内 郁夫

佐賀市松原2-2-16 TEL 0952-23-4238

午後は、複合地区メンバーとの昼食の為に、ハイウェーパークを訪れ、その昔インディアンの砦として有名で、彼の「コロラドの月」の唄が作られた現地であるとの紹介があった。

この時期は米国独立記念日と重なり、LC行事も一部変更がなされたりで、三日目は終日自由時間となり、コロラドスプリングス登山に挑み、酸欠に喘ぎながらも遠くロッキーの山並みを眺望し、帰り途登山電車で下たる景観は、格別の感慨を覚えるものであった。この後、多くの宇宙飛行士を育てた航空士官学校に立ち寄る予定が前述の独立記念日の関係で適わず残念。途中の公園近くでバッファローの群れに遭遇したのがお慰めという処。

7月4日はアメリカ独立記念日。そして、LC代議員の投票日。世界的な参加人員からの混雑を避ける為に、早朝5時起床コンベンションセンターに赴き投票。この後の閉会式に顔を出し中座して大会参加を終え、ロスアンゼルス経由で帰国の途に着く事となった。

●その他オプションツアー

ロスでの大リーグ観戦=ドジャース対ダイヤモンドバックス戦。先発 元ヤクルトの石井の好投もあったが、延長の末、ドジャース惜敗。球場の大きさと、打ち上げ花火の後の独立記念日に合わせた球場内での音楽のショーに居合わせ幸いであった。

いよいよ帰路に。ソウル経由の14時間と言う長い搭乗の旅には、本当に疲れたが無事に帰佐出来たことが何より。

●感想として

- ◎彼の国アメリカではセキュリティの徹底が図られている=従って、入出国での厳重なボディチェック
- ◎兎も角アメリカは広い=自動車は必需品。日常的頻繁な航空機の利用。
- ◎訪問したデンバーの街は美しく環境を重視。幹線道路では一方通行が敷かれ、車の流れがスムーズ。
- ◎唯、周辺の花々の雄大さとともに、高原の街ならではの水分の補給等の特異さを感じた。
- ◎国際大会は、アメリカ独立記念日との競合の中ではあったが、L大久保 彦の国際理事就任を始め、大会は大成功であったと感慨も深く帰国した次第である。

心からありがたいの感謝を込めて。



当クラブ第29代会長
L松本隆司(享年74歳)
が平成15年6月22日に
ご逝去されました。
謹んでご冥福をお祈り
申し上げます。

発行日 平成15年10月31日

編集 PR・インターネット委員会
L 藪内 郁夫、L 井上 一義、L 高祖 満

発行 佐賀葉がくれライオンズクラブ
〒840-0831 佐賀市松原商工会館
TEL0952-26-6198 FAX0952-26-0950